

## アジアヨーロッパ言語科

### フランス語コース

科目名			
フランス語講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	20単位	10単位/学期×2学期	仏語・日本語
科目のねらい			
フランス語を実際に駆使し、運用できるようになるために、基礎から応用までを学んでいく。			
科目内容			
授業では実用的な語学力の習得に重点を置き、「読む」「書く」「話す」「聞く」という総合的な力がつくようにする。習得した文法をもとに、教科書の会話文のまとめなどで文章力をつける。コミュニケーションをとるために必要な会話を身につけるために、最初の段階から、ペアで会話の練習をしたり、毎日の出来事をフランス語で各自が説明する時間を設けている。			
成績評価	テキスト		備考
授業中の積極的な態度や宿題の完成度、毎週行われる単語テストの集計と期末テスト	Massia Kaneman-pougatch, <i>Cafe Creme 1</i> , Hachette. Marcella Bacco Di Guira, <i>Cafe Creme 1 Workbook</i> , Hachette.		

科目名			
フランス語講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	20単位	10単位/学期×2学期	仏語・日本語
科目のねらい			
基礎的な会話力と文法を習得した次の段階として、より一層高度な語学力の習得を図り、自分の意見を明確に伝えられるようにする。			
科目内容			
関係代名詞、条件法、接続法、直説法大過去形、前過去形、直接話法、間接話法などを学び、日記などを書きながら文章力の向上にも努める。授業はフランス語のみで行うようにし、ディスカッションをしながら、自分の意志、意見を述べられるようにする。文法のみならず、「話す」「聞く」「読む」「書く」という総合的な語学力が習得できるようにする。			
成績評価	テキスト		備考
出席率、授業での積極性、宿題の完成度、毎週の単語テスト、期末テストで総合的に評価	Sandra Trevis, <i>Café Creme2</i> , Hachette. Marina Sala, <i>Initial 2</i> , CLC International. <i>Initial 2 Workbook</i> , CLC International.		

科目名			
フランス語検定講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	仏語・日本語
科目のねらい			
フランス語検定4級合格を目指す。			
科目内容			
1学期は文法の初級から始め、検定問題5級の練習をする。1学期後半から2学期前半は、11月の試験日に向けて、4級問題を徹底的に練習する。人称代名詞、複合過去形と半過去形の違い、前置詞などに力点を置く。長文があるため、細かい部分にとらわれず、ポイントをつかむ訓練をする。リスニングは聞き取れるまで何回も聞く。11月以降は、3級の練習問題に取り組む。			
成績評価	テキスト		備考
出席率、授業態度、期末試験で評価	『完全予想仏検4級』改訂版 成和著（駿河台出版社）		

科目名			
フランス語検定講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	仏語・日本語
科目のねらい			
フランス語検定3級、2級合格を目指す。			
科目内容			
1学期の前半は、熟語、慣用表現、語形に関する問題、前置詞、動詞の活用に関する問題、内容読解など3級の検定試験問題を中心に行う。1学期の後半からは、2級合格を目指すためにより高度な文法の習得、長文の理解力を高めるように努力する。書き取りは非常に苦手なため、特に力を注ぐ。同時に2次試験に向けての練習も行う。			
成績評価	テキスト	備考	
検定のための単語テスト及び模擬試験で評価	『完全予想仏検3級』聞きとり問題編・筆記問題編 (駿河台出版社)		

科目名			
フランス語リスニング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	仏語・日本語
科目のねらい			
発音、イントネーション及び聴解力の向上。			
科目内容			
ビデオを見ながら正確に聞き取れるまで繰り返し練習する。その後、字幕で最終的な確認を行う。テープを使用し、細かい発音のチェックを繰り返し行う。又、聞き取った会話内容を理解したかどうか確認するための練習問題に取り組む。状況に応じたイントネーションができるように、ロールプレイに取り組む。			
成績評価	テキスト	備考	
出席率及びリスニングテスト。	ハンドアウト等		

### スペイン語コース

科目名			
スペイン語講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	20単位	10単位/学期×2学期	西語・日本語
科目のねらい			
① 基本的なコミュニケーションができるように、スペイン語の初歩的事項を学ぶ。 ② スペインや南米諸国の文化に親しめるようにする。			
科目内容			
1学期はスペイン語に始めて触れるので、挨拶、自己紹介、名前の確認、人や物の描写、日常生活、好き嫌い、健康や天気等、簡単な表現を学ぶ。2学期は、簡単な表現が理解できるようになっているので、できる限りスペイン語で授業を進める。許可を求める、物を比較する、現在や過去の出来事について話す、スペイン、南米諸国及び日本の歴史について話す、将来の事について話す時に使う基本表現を学ぶ。			
成績評価	テキスト	備考	
期末テスト及び小テスト50% 出欠席20% 授業参加状況10% 課題提出 20%	『新・スペイン語へようこそ!』木村 琢也著 (同学社) 『スペ単! 頻度で選んだスペイン語単語集』GIDE 語彙研究班編(朝日出版社) 『総合スペイン語コース初級 Entre Amigos』スペイン語教材研究会編 (朝日出版社)		

科目名			
スペイン語講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	20単位	10単位/学期×2学期	西語・日本語
科目のねらい			
① 1年次に履修したことをもとに、学生のスペイン語に対する理解を求める。 ② 日常生活の場面で、意見や気持ちを表現できるようにする。			
科目内容			
1学期は都市や家族について描写するための語彙や表現を学ぶ。意図、目的、計画、習慣などについて話す。2学期は出来事について話すためのテクニック（導入、主題、結論）を学ぶ。出来事についての感想を述べる。将来計画について話す。また、アドバイスをする、アドバイスを受ける、可能性について話す、感情表現（驚き/悲しみ/幸福）をする時の表現等を学ぶ。			
成績評価	テキスト		備考
テスト 70% 出欠席 10% 授業参加 20%	『総合スペイン語コース中級 Entre Amigos』 スペイン語教材研究会編（朝日出版社） <i>Historias Breves para Leer-Nivel Elemental.</i> SEGEL		

科目名			
スペイン語検定講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	西語・日本語
科目のねらい			
スペイン語検定5・6級に備える。			
科目内容			
スペイン語検定の傾向と対策を立てる。400語レベルで対応できる模擬試験問題に取り組む。1学期は6級対策、2学期以降は5級対策を指導する。授業では、実際の試験問題や模擬問題に取り組む、実力を養成する。			
成績評価	テキスト		備考
テスト 70% 出欠席30%	『スペイン語技能検定 直前対策問題3, 4, 5級』立岩礼子他著（南雲堂フェニックス）		

科目名			
スペイン語検定講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	西語・日本語
科目のねらい			
スペイン語検定4級合格を目指す。			
科目内容			
スペイン語検定の傾向と対策を立てる。700語レベルで対応できる模擬試験問題に取り組む。4級の合格を目指し、実際の試験問題や模擬問題に取り組む、実力を養成する。			
成績評価	テキスト		備考
テスト 70% 出欠席30%	『スペイン語技能検定 直前対策問題3, 4, 5級』立岩礼子他著（南雲堂フェニックス）		

科目名			
スペイン語リスニング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	西語・日本語
科目のねらい			
スペイン語のアクセント、発音及び文化に慣れ親しむ。			
科目内容			
ビデオ教材を鑑賞し概要を聞き取る練習問題に取り組む。まずは数、日付、名前などの聞き取りに焦点を当てる。次のステップとして単語レベルの聞き取りだけではなく、会話やTV番組の要点をつかめるようにする。このような活動を通し、通常の会話を聞き取る聴解力を伸ばす。			
成績評価	テキスト	備考	
期末テスト及び小テスト 50%、出欠席 20% 授業参加状況10%、課題提出20%	ハンドアウト		

## 中国語コース

科目名			
中国語講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	20単位	10単位/学期×2学期	中国語・日本語
科目のねらい			
中国語の基本的な文法をマスターし、中国語の簡単な日常会話ができるようにする。			
科目内容			
発音法を一通り習得し、文型の基礎を身につける。自分の趣味、家庭、仕事など身の回りの事柄を基本的な語彙を用いて表現できるようにする。積極的に中国語を話せる実力を身につける。ヒアリング力を強化し、頻度の高い日常会話をマスターする。			
成績評価	テキスト	備考	
授業参加態度、出欠席、小テスト、期末テスト等により評価する。	『中国語会話 301 (上)』(AGP アジア語文出版) 『やさしく楽しい実用初級中国語』郭 春貴 他著 (白帝社) 『おさらい CD-ROM 版ぼくのせんせい対話で学ぶ中国語』相原茂/郭雲輝 著 (朝日出版社)		

科目名			
中国語講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	20単位	10単位/学期×2学期	中国語・日本語
科目のねらい			
日常生活や旅行先で使える表現を学ぶ。			
科目内容			
自分の意思を基本的な表現で伝えることができるようにする。ネイティブスピーカーと意見交換ができるようにするための訓練をする。自然なスピードについていけるようなヒアリング力、表現法を学ぶ。中国現地での買い物や交通機関、宿泊先の手配などに対応できるようにする。			
成績評価	テキスト	備考	
授業参加態度、出欠席、小テスト、期末テスト等により評価する。	『中国語会話 301 (下)』(AGP アジア語文出版) 『中国語デイリーライフ』(CD付) 朝日出版 相原 茂他著 (同志社) 『チャイニーズ・プライマー』古川裕 著 (東方書店)		

科目名			
中国語検定講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	中国語・日本語
科目のねらい			
中国語検定準4級～4級以上に合格する。			
科目内容			
中国語の学習を進めていく上で大切なヒアリングとスピーチを繰り返し練習する。中国語に関する基礎的知識を身につける。日常生活語彙 500～1000語ならびに中国語の文法的事項をマスターして、平易な中国語を理解できるようにする。その後、検定問題集を用いてテスト対策をしていく。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度、出欠席、小テスト、期末テスト等により評価する	『中検4級問題集』 2011年度版 日本中国語検定協会編集室編（光生館）		

科目名			
中国語検定講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	中国語・日本語
科目のねらい			
中国語検定4～3級以上に合格する。			
科目内容			
中国語検定の問題集を用いてテスト対策をしていく。それとともに、一般常用語彙 1000語～2000語ならびに中国語文法の一般的事項をマスターして、簡単な日常会話ができるようにする。基本的な文章を読んだり、書いたりすることができるようにする。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度、出欠席、小テスト、期末テスト等により評価する	『中検3級問題集（2011年版）』 中検研究会編（光生館）		

科目名			
中国語リスニング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	中国語・日本語
科目のねらい			
リスニング教材を用いて、聞き取り能力と発音の向上を図る。			
科目内容			
生の声、ビデオや録音テープを用い、リスニング能力と発音をトレーニングする。普通で話される中国語を大量に聞き、学習した「暗唱しやすい短いセンテンスの会話」を復習しながら、文字に頼らず聞いて理解できるようにする。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度、出欠席、小テスト、期末テスト等により評価する。	『中国語リスニング道場カセットテープ』（朝日出版社）		

## 韓国語コース

科目名			
韓国語講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	20単位	10単位/学期×2学期	韓国語・日本語
科目のねらい			
韓国語がどのような言語であるかを理解しながら韓国語の基本的な文法を学習する。韓国への観光や日常会話が自由にできるようにする。			
科目内容			
文法の時間と会話の時間を別に設けている。文法の時間はわかりやすく日本語で説明し、文法時間に習った基本文型や文法を会話の時間に応用し、すぐ使いこなせるように徹底的に繰り返して練習する。会話の時間は韓国語だけを用いるのを原則としている。さらに自然な韓国語を身につけるため、韓国人の考え方や文化の理解を求めている。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度・出欠席 50% 小テスト 30% 期末テスト 20%	『韓国語レッスン 初級Ⅰ 改訂版』 『韓国語レッスン 初級Ⅱ 改訂版』 (スリーエーネットワーク) 『韓国語の第一歩 スピーキング』(三修社)		

科目名			
韓国語講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	20単位	10単位/学期×2学期	韓国語・日本語
科目のねらい			
ハイレベルの韓国語文法と慣用的な表現までをマスターし、韓国への留学や韓国語を生かした仕事ができるようにする。			
科目内容			
文法の時間には高度な文法を身につけるとともに、実際言語生活に欠かせない慣用句、ことわざなども学習する。会話の時間には、様々な場面に対応できるようなロールプレイやテーマを決め、自分の考えを述べる議論の時間を設ける。また、丁寧形とぞんざいな言い方など場面による言葉の使い分けができるようにする。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度・出欠席 50% 小テスト 30% 期末テスト 20%	『中・上級表現力アップ ナチュラル韓国語』 李 昌烈著 (白帝社) 『表現のための中級韓国語』(白水社) 『ことわざと四字熟語で楽しむハングル日常会話』(NHK 出版)		

科目名			
韓国語検定講座 1			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	韓国語・日本語
科目のねらい			
初心者である1年生を対象とし、毎年10月に行われる韓国語能力検定で4級以上の合格を目標とする。			
科目内容			
5・4級の試験によく出題される基礎語彙をしっかり押さえた上で、過去の出題問題や予想問題を解く。特に、語尾の多様な活用形や日本語と違う助詞の使い方を理解する。また、日韓、韓日の翻訳の力を身につけると同時に聞き取り・書き取りの練習を徹底的に行う。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度・出欠席 50% 検定の成績 50%	「ハングル」能力検定試験過去問題を適宜使用・ハンドアウト		

科目名			
韓国語検定講座 2			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
2年次	4単位	2単位/学期×2学期	韓国語・日本語
科目のねらい			
韓国語能力検定で4級以上に合格した学生を対象に、毎年6月に行われる韓国語能力検定で3級、10月には準2級以上に合格することを目標とする。			
科目内容			
準2級、あるいは2級に合格できるように2000語以上の語彙の獲得に努める。日常的に日記をつけるようにして、韓国語の表現力をあげるとともに洗練された日韓翻訳ができるようにする。また、韓国のニュースを聞くことや新聞を読むことを習慣づけ、漢語からなる硬い表現の使い方に慣れるようにする。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度・出欠席 50% 検定の成績 50%	「ハングル」能力検定試験過去問題を適宜使用・ハンドアウト		

科目名			
韓国語リスニング			
履修年次	単位数	単位構成	使用言語
1年次	4単位	2単位/学期×2学期	韓国語・日本語
科目のねらい			
リスニングの能力を上げ、教室で聞く会話のスピードではなく、実際韓国人の話すスピードについていけるようにする。			
科目内容			
コンピュータやビデオなど最新の教材を利用し、リスニングと発音のトレーニングをする。韓国の歌を聴いたり、映画・ドラマ等を見ながらより自然な韓国語が使えるようにする。韓国を身近に感じられるようにするとともに、韓国語への興味がさらに増すように楽しい授業を目指す。			
成績評価	テキスト		備考
授業参加態度・出欠席 50% 小テスト 30% 期末テスト 20%	『韓国言語文化リスニング集』白 峰子著（白帝社）音楽CDやビデオテープ		